

子育てちょこっとアドバイス

こんな時、どうしたらいいの？

排泄編

広島市立幼稚園長会



広島市立幼稚園では、子育てを応援するために、在園児保護者から体験談を募集しました。



なかなか紙オムツがはずれません。小の方はトイレでするようになったのですが大の方は、わざわざ紙オムツに履き替えて、その中でしています。どうやったら紙オムツから卒業できるでしょうか。

『姿勢を工夫し踏ん張れるようにしました』

立ったまま踏ん張ることになっており、便座に座ると踏ん張れなくなりました。そこで、トイレで両足がふんばれるよう踏み台を置いたり、両足を手で支えてあげたりして練習しました。少しずつ力の入れ方がわかり卒業できました。

『大好きなキャラクターパンツを生かしました』

好きだったキャラクターパンツを買い、小や大が出てしまった時は「アンパンマンが冷たいって言うてるよ〜。」とっていました。繰り返し声を掛けると、徐々にトイレに行くようになりました。

『お友達のトイレうんちを見せちゃおう』

友達のうちへ遊びに行きうちの子が「うんち」とトイレを借りました。お友達がその様子を見に来て。その後、お友達もトイレで初ウンチ。よい刺激になったようです。



『シール作戦でチャレンジしました』

大好きなシールをホワイトボードにどんどん貼っていきました。座ってくれただけでも1枚。おしっこなら2枚。ウンチは3枚。トイレが楽しい場所になってくれたら長く座るようになり、楽しく練習できました。

—幼児教育アドバイザーより—

家庭によっていろいろな工夫がありますね。子供の心をつかむものは何なのか、ヒントになりそうですね。トイレは楽しいところ、という環境の工夫も素敵です。失敗しても叱らないよう心がけ、焦らず比べず気長に付き合ってみましょう。子育ての悩みを共感しあえる人がいると、不安も軽減されることでしょう。



※「広島市立幼稚園 情報発信のページ」は、こちらです。

<http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/index.php?id=y1093>

携帯サイト



H30.5